

VIXでアルバム形式HTMLを作る方法

HTML ファイルにするとホームページとしてインターネット上に公開できるようになります。また旅行アルバムなどを友人・知人に渡すとき、相手は特別なソフトを用意しなくても、ブラウザで見ることができ便利です。

アルバム形式 HTML と言っても様々な形式がありますが、ここではページ内の画像をクリックした時、拡大画像が表示されるタイプのものを作って見る事にします。

(1) HTML 化したい画像の選択とコピー

(a) デジカメ写真が入っているフォルダ(「デジカメ永久保存用」など)を選択し、HTML 化したい画像を Ctrl キーを押しながら選びます。



(b) 選択が終わったら、右クリック、「コピー」を選択します。

(c) 「総合変換対象」フォルダを選択し、右クリック、「貼り付け」を選択します。

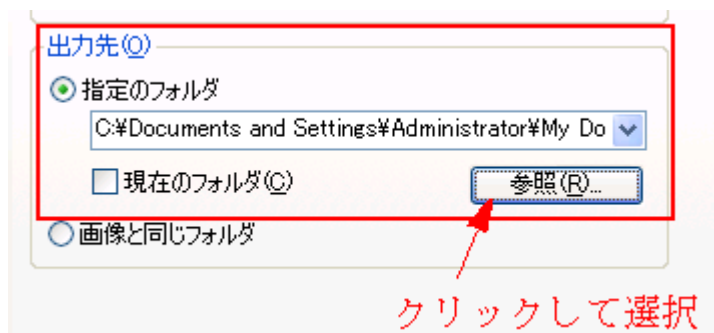
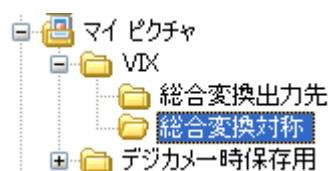
注:「総合変換対象」という名称は役割をはっきりさせる為、VIX のメニューの中で使っている名称と同じにしていますが、お好きな名前にする事ができます。

(d) 他のフォルダにも変換したい画像がある場合はこれらを繰り返します。

(2) リサンプル画像の作成

(a) 「総合変換対象」フォルダをマウスで選択します。

(b) 「画像／総合変換」を選択します。

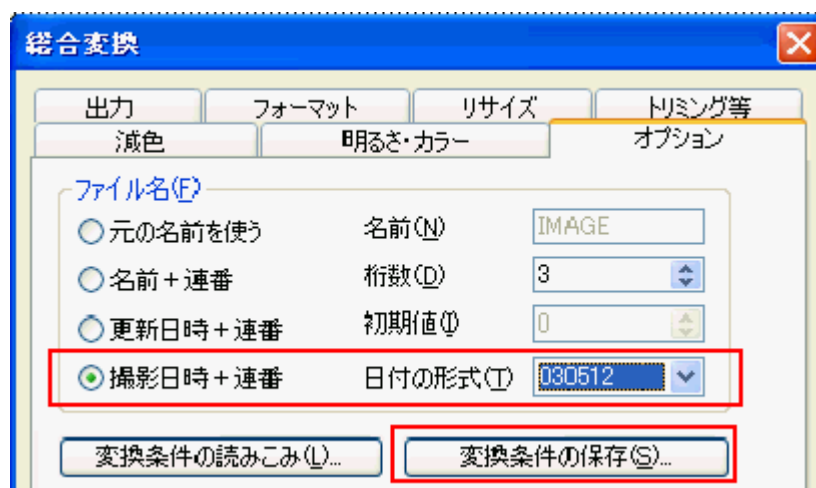
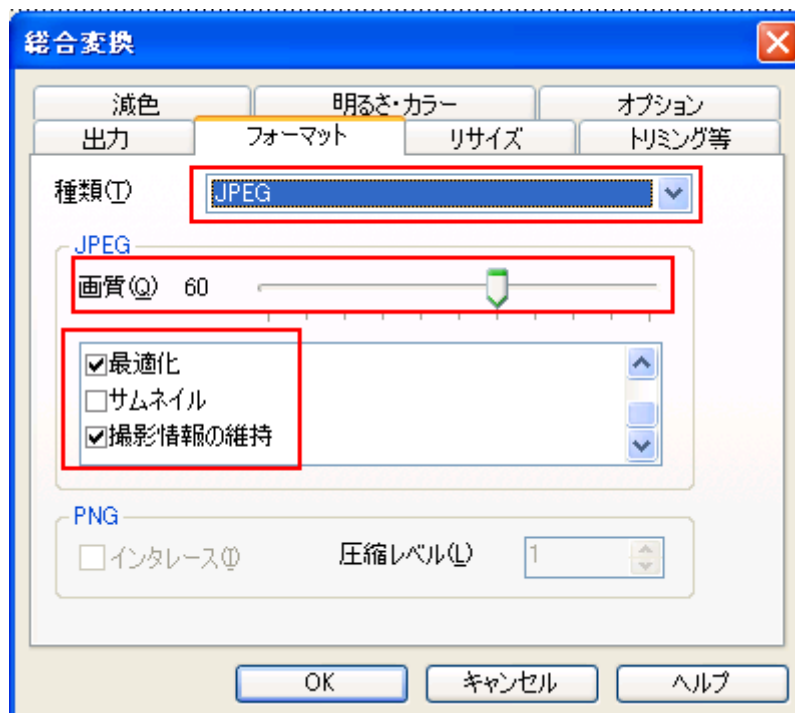


(c) 「出力」で「参照」をクリックして出力先を「総合変換出力先」にします。

(d)「フォーマット」で
・種類を JPEG にします。

・「画質」を 80～60 くらいに
します。
数値が高いほど高画質で
すがファイル容量は大に
なります。

・「最適化」、「撮影情報の
維持」にチェックを入れま
す。



(e)「オプション」で
「撮影日時+連番」を選
択し、日付の形式を左図
の様にします。
(場合により変更可。ど
れを使っても作成には支
障がありません。)

(f)「変換条件の保存」をクリックし、適当なフォルダに保存します。
ファイル名:「Vix 総合変換標準」など
(この項、省略可)

※VIX を使っているうちに違う設定条件になっても「変換条件の読み込み」
をクリックして、該当ファイルを選択すると以前に設定した変換条件を呼び出せ
ます。

(g)「リサイズ」でサイズ指定を次の様にします。

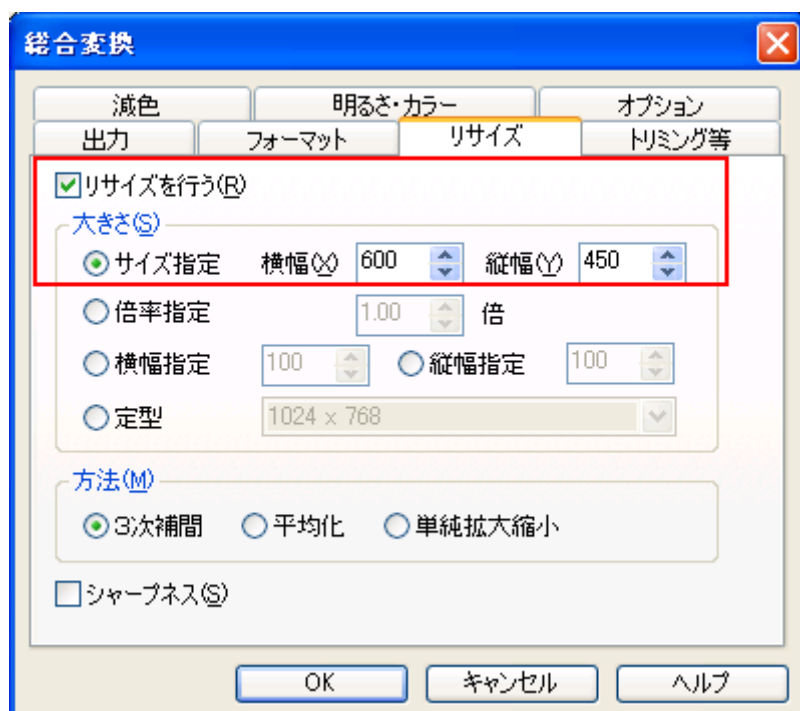
横幅 600、縦幅 450

または

横幅 400、縦幅 300 など

・ここでのサイズが「縮小画像」をクリックして表示される画像サイズになります。

・縦横比は 1.33 の一定にします。

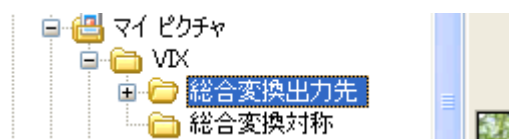


(h) 全部設定が終わったら「OK」をクリックします。

(i) 「総合変換出力先」フォルダにリサイズされた画像がある事を確認します。

(3) アルバム HTML の作成

(a) 「総合変換出力先」フォルダをマウスでクリックします。



(b) 「画像／アルバム HTML」を選択します。

(c) 「出力」でスタイルを「アルバムのみ」にチェックします。

(d) html ファイル名を管理しやすい名前に決めます。

album0307-

ryokou0307-

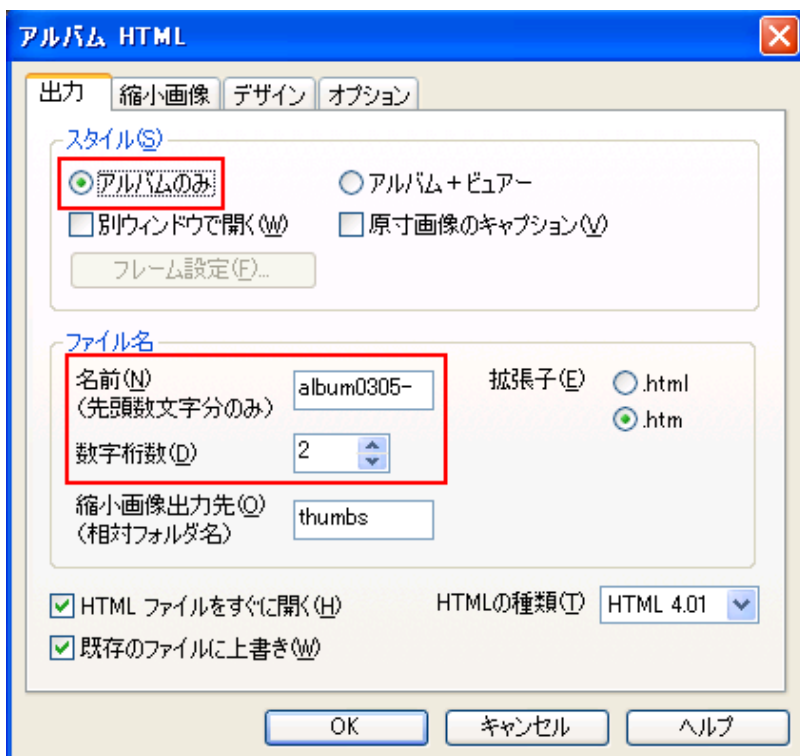
hokkaido-

flower-

数字桁数は-の後に続く数字の桁数です。2桁なら

-01

-02 のようになります。



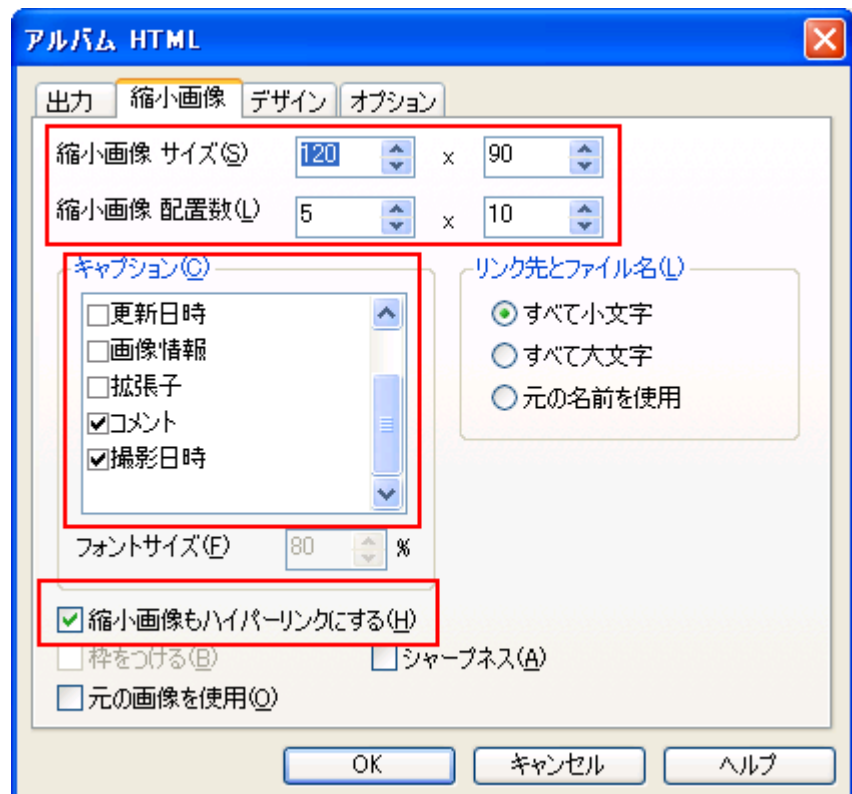
(e)「縮小画像」で縮小画像サイズを決めます。

A4 サイズの印刷レイアウトにする時は

横:600pix

縦:900pix 前後にしますが、キャプション部分の縦長さによるので一概には決められません。

※「コメント」は Vix の画像プロパティより挿入します。



※「キャプション」とは画像の下に入る説明文のことです。

※「縮小画像もハイパーリンクする」にチェックを入れると縮小画像をクリックすると大きな画像ページにジャンプするようになります

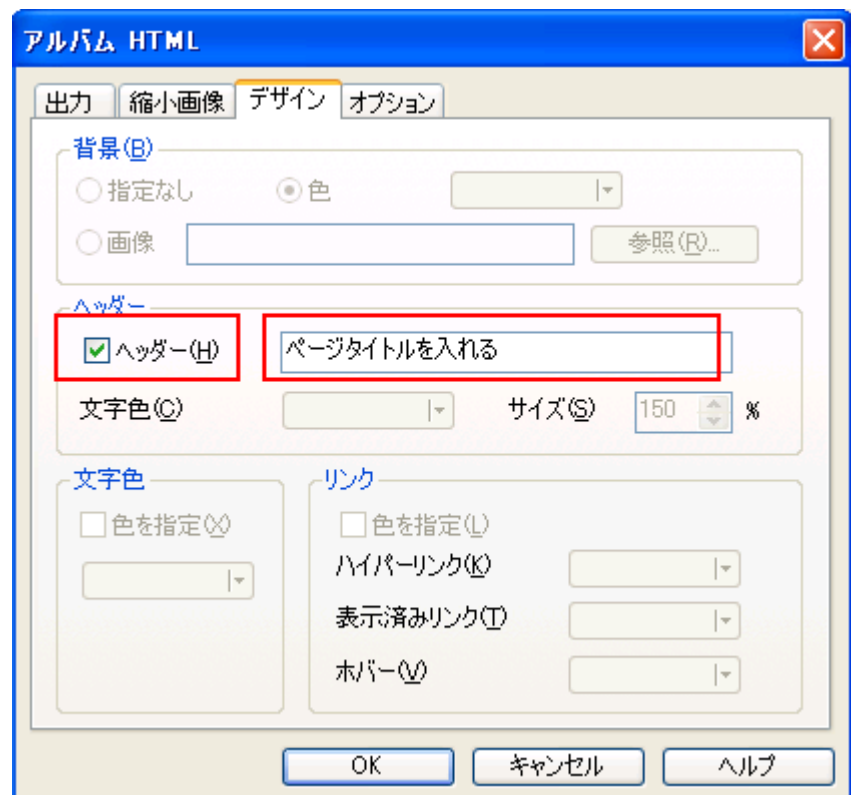
(f)「デザイン」

「ヘッダー」にチェックを入れます。

「ページタイトルを入れる」には実際のページタイトルを入力します。

文字色は今のバージョン (Ver2.21) にエラーがあり、指定しても反映されません。

サイズは指定できます。

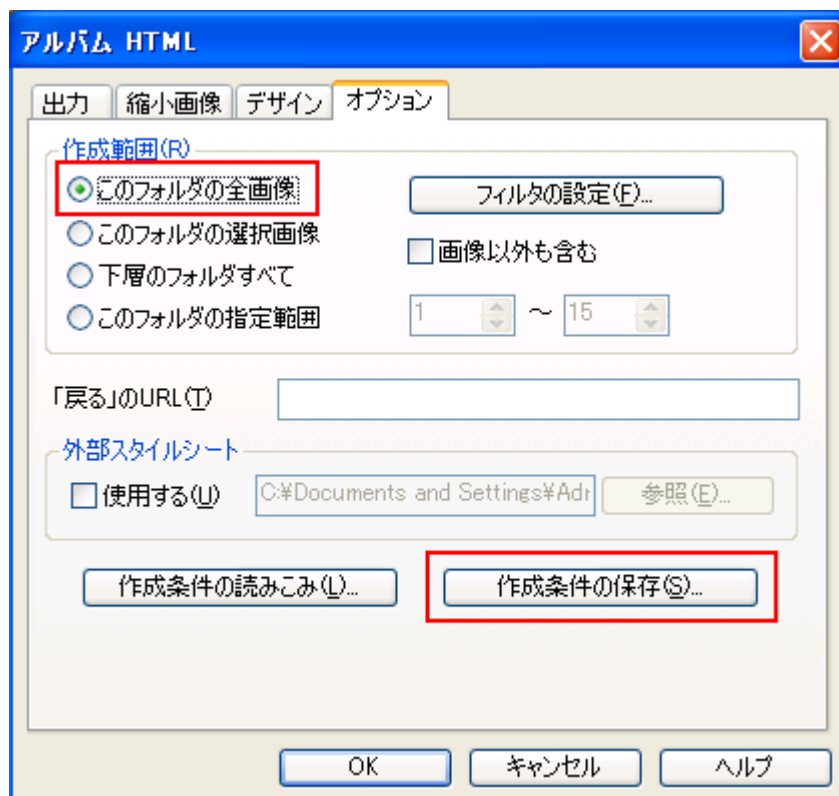


(g)「オプション」で

「作成範囲」は
「このフォルダの全画像」を選択します。

(h) 次回の為に「作成条件の保存」をクリックし、設定を保存します。
(この項、省略可)

(i) 設定が全て終わったら「OK」をクリックします。



【参考】

スタイルを変更すると、
いろいろな形式のアルバム HTML にする事が
できます。

どんな風になるか一度
試されて見てはいかが
でしょうか。

